

当組合は、自然豊かな長野県の地域金融機関として、地球環境保全に配慮し、環境への負荷を軽減する活動を継続し、地域社会に貢献することを環境方針としています。

ここに、その活動の一部をご紹介します。

SDGsの取り組み

当組合は、お客さまの発展が地域の活性化につながると考え、「地域の魅力をプロデュースし、地域社会の新たな価値創造に尽くします」を最も重要な経営方針として積極的に取り組んでまいりました。

地域の活性化、発展に努めることは、将来の世代に環境や産業を承継していくための重要な取り組みであり、このことは、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)と合致するものと考えています。

これからも「お客さまに向き合った地域金融機関」を目指し、地域社会の発展を通じて、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

当組合の取組事例として、環境に関する施策の具体的な内容を下記のとおり掲げ、職員一人ひとりが積極的に取り組んでいます。

- ・環境保全に対する取り組み
- ・節電・省エネルギーに対する取り組み
- ・エコドライブの実践
- ・廃棄物の削減

節電・省エネルギーの取組み

国からの「夏季の省エネルギーの取組」について、当組合では今夏における節電・省エネルギーの重要性を踏まえ、下記の項目に重点をおいて、取組をより一層推進しています。

- ・OA機器の節電
- ・電気器具の節電
- ・空調の温度管理の徹底
- ・不要な照明の消灯
- ・エレベーター使用の自粛
- ・クールビズの実践

エコドライブの実践

当組合では、営業用普通車に低燃費・低排出ガスなど環境性能に優れたエコカーを導入しております。

車を運転する場合には、エコドライブ(加減速の少ない運転、ふんわりアクセル、早めのアクセルオフ、車内の冷暖房温度を適正に管理、アイドリングストップ、タイヤの空気圧を適正に保つ等)の積極的な実践に心掛けるよう取り組んでいます。

【ご意見・お問い合わせ】

長野県信用組合 総務部

TEL026-233-5600

nkenshin@naganokenshin.jp